



# 玉川食品株式会社

香川県高松市香川町大野2492-1  
087-885-5988

mail: tamasyoku\_soumu@yahoo.co.jp

# はじめに



## 企業

地場に根付いた地域優先型の企業を目指し豊かな地域社会に貢献する。

## 経営

企業活動を通して、昔ながらの伝統の味、美味しさと安全・安心の追求を目指す。

自主・自律を重んじ、高い志・働き甲斐のある職場環境を目指す。

臨機応変・柔軟で自由な発想で、アイデアを創造する企業を目指す。

# 会社概況

設立年月日	昭和54年3月
代表者名	横山 真也
資本金	3,000万円
従業員数	25人（パート含む）

## 玉川食品株式会社

本社工場 香川県高松市香川町大野2492-1  
電話 087-885-5988  
FAX 087-885-5807

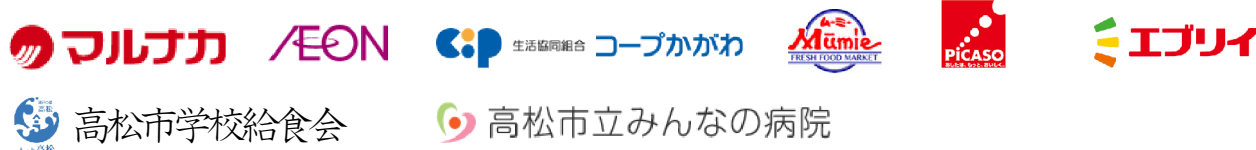
## 雪花菜再生工場

香川県綾歌郡綾川町山田下500-1  
電話・FAX 087-870-9288

## 取引銀行



## 取引先



# 会社沿革

昭和22年11月15日小豆島 玉川商店（故玉川晃）の長男として玉川元清誕生

幼少期 玉川商店内で父・晃の手伝い

青年期 中学・高校と通学前に父・晃と共に豆腐の製造

昭和44年10月13日 高松市東山崎町にて玉川元清が玉川商店を個人で創立

54年 3月 高松市東山崎町にて工場増設・玉川食品有限会社となる

55年 高松市瓦町にて「豆腐料理 玉川」を開店

57年 豆腐うどん（豆腐めん）を開発

平成3年	うの花コロッケを開発
4年11月	高松市香川町にて工場を新築・移転
6年8月	「豆腐料理 玉川」閉店
7年12月	パワーシティ丸亀店内に直営店（テナント）出店
10年10月	株式会社に組織変更
11年1月	おからを原料に有機肥料を開発
5月	資本金3,000万円に増資
9月	綾歌郡綾川町にて肥料工場（リサイクル事業部）を新設
12年	香川県中小企業創造的事業活動補助金補助事業に認定
12年	パワーシティ丸亀店内の直営店（テナント）撤退
16年2月	「大地の源」が香川県認定環境配慮モデルの認定製品を取得 玉川食品株が香川県認定環境配慮モデル事業所を取得
19年5月	本社を高松市香川町に移転
23年	小豆島 玉川商店 閉店
27年10月	玉川元清死去
27年10月	玉川元清死去に伴い元清の甥の玉川善博が代表に就任
29年1月	国産大豆を使用した豆腐・あげの製造・販売を開始
31年3月	リサイクル事業部の名称を雪花菜再生工場に名称変更

令和元年5月

玉川善博が代表を退任し横山真也が新たに代表に就任

04年3月

一般社団法人 ジャパン・フードバンク・リンクに加盟

03年3月



玉川食品(株) SDGs 宣言を行う

05年8月

玉川食品(株)が香川県新規事業分野開拓者に認定



# 事業内容

豆腐・油揚げの製造、販売及び豆腐・油揚げの加工食品  
の製造、販売

当社から排出食品残渣（おから）を利用し有機肥料・  
有機飼料の製造、販売

# リサイクル事業

# 雪花菜再生工場



香川県中小企業創造的事業活動補助金補助事業  
に認定

「大地の源」が香川県認定環境配慮モデル  
の認定製品を取得

玉川食品(株)

香川県認定環境配慮モデル事業所を取得

香川県新規事業分野開拓者に認定



# 玉川食品株式会社 SDG s 宣言



環境に配慮した製品づくり

大地の源 工場内のLED照明化

働きやすい職場環境

延長雇用制度を整備

豊かな地域社会への貢献

大地の源を地元農家へ

SDG s を意識した経営取組

食品廃棄削減に向けNPO法人の運営する支援団体へ食品を提供

# 私たちの想い



職人の届けたい!!想いを  
豆富・油揚げ

小豆島

玉川商店を源流とする昔ながらの製法  
大豆を活かした苦汁すくなめ製法

国内産大豆

北海道産を使用し、うま味を  
引き出す苦汁で調合

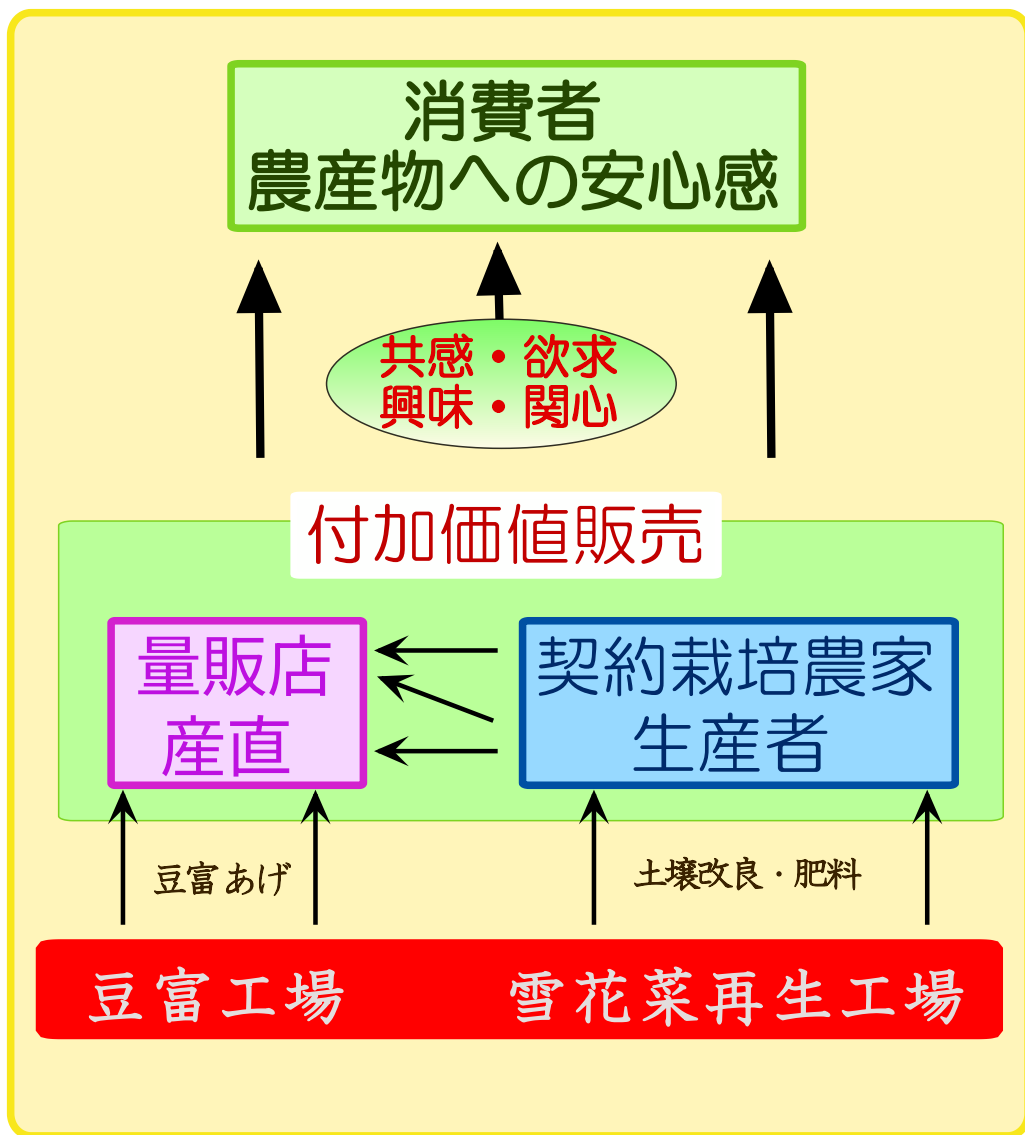
職人のこだわりを引き出す完全の手揚げ

限定販売品・オリジナル製品

販売者のこだわり

購買者の興味 共感 満足

# 将来の夢と希望に向けて



## 土壤改良・肥料

豆富工場より排出されるおからを  
当社独自考案の納豆菌を使用  
土壤改良・肥料を製造・販売

自社内のみとすることで、当社独自の  
種菌との親和性や、繁殖環境を一元管理

食品会社が造った土壤改良剤・肥料として  
内容物(食品添加物)・養分の管理強化。